

平成 29 年度東京国立博物館インターンシップ募集要項

平成 29 年 4 月
博物館教育課教育普及室

東京国立博物館では将来の博物館学芸員や事務系職員を目指す学生の学習意欲の喚起、高い職業意識の育成を目的として、インターンシップ(就労体験プログラム)を実施します。

1. 日程

平成 29 年 7 月 6 日(木)～平成 30 年 3 月 31 日(土)の間の 10 日間～30 日間。原則として平日の 10 時～17 時。詳細は別紙「受入部署および受入条件」参照のこと。

2. 対象

原則として、芸術学、美術史学、考古学、歴史学、博物館学、教育学、情報学、保存科学、展示デザイン等を専攻する大学院修士課程・博士課程の正規課程に在学中の学生(受入部署によっては大学、短期大学、専門学校)の正規課程に在学中の学生も可)。

3. 受入部署内容及び受入条件

別紙「受入部署及び受入条件」を参照のこと。

採用が決定した場合、インターンシップも補償対象となる傷害・賠償保険(対人、対物)に各自加入すること。保険については所属大学、学生生協、または、各保険会社にお問い合わせください。

日本語を母国語としない場合、日本語による通常業務に支障がないこと

4. 募集人数:合計 30 名程度(ただし該当者がいない場合受入を行わないこともあります)

5. 応募方法

(1)所定の応募用紙を下記宛先に送付してください。

(2)希望部署は一部署のみ選択してください。

(3)提出書類は返却いたしません。

(4)締切 第 1 回 平成 29 年 5 月 15 日(月)(必着)

第 2 回 平成 29 年 8 月 7 日(月)(必着)

(5)宛先 〒110-8712 東京都台東区上野公園 13-9 東京国立博物館教育普及室インターンシップ募集係
*締切回ごとに、選考をいたします。ただし、定員を超えた場合など、途中で募集を締め切る場合があります。

6. 選考方法

(1) 応募書類による 1 次選考

1 次選考を通過した方には東京国立博物館(03-3822-1111)から電話で連絡します。

(2)1次選考を通過した方を対象とした面接による 2 次選考

7. オリエンテーション

2 次選考を通過された方を対象に、当館の概要や活動についてオリエンテーションを行います。インターン活動開始前に、下記のいずれかの日程で必ず参加してください。同日午後に各部署での活動がある場合もあります。

第 1 回 平成 29 年 7 月 6 日(木)

第 2 回 平成 29 年 9 月 29 日(金)

8. 必要経費

必要な経費(交通費、食費、保険料等)については、各自でご負担ください。

9. 修了証

規定の日数を修了した学生に、平成 30 年 3 月末に行う修了証授与式にて発行します。

10. 問い合わせ先 東京国立博物館教育普及室 TEL03-3822-1111(代表) FAX(03)3822-3010

平成 29 年度東京国立博物館インターンシップ 受入部署および受入条件

○学芸企画部 企画課 出版企画室

定 員	1～2名
活動内容	館の刊行物や図録制作に伴う編集準備・作業補佐。刊行書籍の整理等。
資 格	学部4年生以上
受入条件	博物館における出版企画事業、歴史・美術に関心があること。 パソコン(Word, Excel)の基本操作ができること。
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月の期間で、のべ10～30日間

○学芸企画部 企画課 国際交流室

定 員	2名
活動内容	館内展示に関わる解説文、出版物の翻訳作業補佐
資 格	学部3年生以上
受入条件	中国語もしくは韓国語を母国語とする、或は同等程度の言語力を持つこと。 美術史、歴史などの知識がある者が望ましい。 パソコン(Word, Excel)の基本操作ができること。
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、のべ30日間

○学芸企画部 企画課 デザイン室

定 員	1～2名
活動内容	館内の展示・照明・サインなどのデザイン作業補佐。
資 格	学部4年生以上
受入条件	建築・デザイン等を学び、博物館におけるデザインに興味関心があること CAD、画像処理などパソコン経験者、または模型制作の経験者
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、のべ30日間

○学芸企画部 博物館情報課 情報管理室

定 員	2名程度
活動内容	収蔵品のデジタル画像、データベースに関する整備作業補助
資 格	大学院生
受入条件	博物館における情報システムやデジタルアーカイブに関心があること
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、のべ30日間

○学芸企画部 博物館教育課 教育普及室

定 員	1～2名程度
活動内容	教育普及プログラムの補佐、学校向けプログラム、所蔵作品に関する鑑賞プログラムの実施及び 開発補佐、キッズデー(7/30)の運営補佐等、教育普及事業の実務補佐
資 格	大学院生
受入条件	博物館での教育普及に関する知識を持ち、当館の所蔵作品に関心があること
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、7月28日から7月31日を含む、のべ20 日間以上。 ※ 土・日・祝および開館前・閉館後の活動もあります。

○学芸企画部 博物館教育課 ボランティア室

定 員	1～2名程度
活動内容	通常時のボランティア活動および東博ボランティアデー(12月1・2日)等イベント時におけるボランティア活動のコーディネート、職場体験(中高生)・東京藝術大学大学院インターンシップ活動のコーディネート、バリアフリー関連プログラムのサポート、上記の教育普及事業の記録・評価・広報資料作成など
資 格	大学院生
受入条件	ボランティアの組織運営に興味関心があること
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、12月1・2日を含む、のべ20～30日間

○学芸企画部 博物館教育課 教育講座室

定 員	1～2名程度
活動内容	講座、ギャラリートーク、イベントの補佐、展示関連の資料(スライドショーなど)製作
資 格	大学院生
受入条件	博物館の講演会、イベントに関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること 週1回(土、日の場合もあり)継続的に活動できること
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、のべ10～30日間。

○学芸企画部 広報室

定 員	1～2名程度
活動内容	広報印刷物の整理、当館ウェブサイト、メールマガジン、SNS関係業務、キャラクターによる広報活動など、広く博物館広報業務のサポート
資 格	大学院生
受入条件	博物館での広報業務および当館の所蔵作品に関心のあること PC操作(Word, Excel)の基本操作を問題なく行うことができること。htmlの知識があれば尚可
活動期間	①平成29年8月1日～平成30年2月28日の期間で、週1回程度、のべ30日間程度 ②平成29年10月1日～平成30年2月28日の期間で、のべ10日間以上

○学芸企画部 東京国立博物館百五十年史編纂室

定 員	各期間1名
活動内容	東京国立博物館百五十年史編纂のための文献収集及びデータ整理、古写真のデータ整備及び撮影補助、資料のデジタル化、翻刻作業
資 格	大学院生
受入条件	アーカイブズ学、美術史学、歴史学などの知識があり、当館の歴史に関心があること パソコンの取り扱い(データ入力作業など)ができること
活動期間	①平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で週1日程度、約20日間 ②平成29年9月29日～平成30年3月31日の期間で週1日程度、約20日間

○学芸研究部 保存修復課

定員	2名程度
活動内容	博物館における文化財修理、文化財を取り巻く環境保全、調査分析の業務補助
資格	大学院生
受入条件	応募受付は第1回のみ 大学院にて文化財に関する保存科学、保存修理などを履修し、専門家を目指していること 自身の研究内容やこれまでの経緯、抱負などについて、研修期間当初に15分程度の発表を予定。活動初日までにパワーポイント等のファイルを予め用意すること
活動期間	平成29年10月～11月の期間で、10日間 ※一部講義については、全員同じ日程で実施予定

○学芸研究部 調査研究課 考古室

定員	2名
活動内容	館蔵考古資料・民族資料の作品データの整備、展示替えのための題箋・解説等作成作業補助
資格	大学院生
受入条件	パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること。 考古学・民族学についての知識がある者が望ましい。
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、のべ30日間

○学芸研究部 調査研究課 東洋室

定員	1名程度
活動内容	館蔵東洋考古資料・民族資料の作品データの整備、展示替えのための題箋・解説等作成作業補助
資格	大学院生、学部生
受入条件	パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること。 東洋考古学(西アジア・エジプト、中国など)を専攻する者、もしくは専攻を希望する者が望ましい。
活動期間	平成29年7月6日～平成30年3月31日の期間で、20日以上

○総務部 総務課

定員	各期間若干名
活動内容	博物館運営業務全般の補助、コンサート等の付帯事業の運営補佐、来館者獲得の企画立案及び来館者サービス内容の検討など
資格	大学院、大学、短期大学、専門学校の学生
受入条件	博物館などの組織運営に関心があること。 パソコンの取り扱い(データ入力作業)ができること。 活動期間中に、博物館運営や来館者サービスの取り組みを学んでいただき、より良い博物館運営・来館者サービスについての企画提案をプレゼンテーションしていただきます。
活動期間	平成29年7月～平成30年3月の期間で、のべ10日間～30日間 ※土・日・祝および閉館時間後の活動もあります。

平成 29 年度 東京国立博物館インターンシップ応募用紙

ふりがな 氏 名		写真 本人単身・胸上 3 × 4 cm程度
所 属	学校名 ※学部・大学院の別も明記 専攻名 学年 年	
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (満 歳)	男 ・ 女
現 住 所	〒	
連 絡 先	携 帯 電 話 自 宅 電 話 E - m a i l	
	【注意】書類選考合格者には、電話で連絡します。東京国立博物館からの電話(03-3822-1111)、 メール(ドメイン名@tnm.jp)を受け取れるよう、応募時に必ず設定してください	
指 導 教 官 記 入 欄	氏 名 所 属 電 話 番 号 E - m a i l	
	推薦理由	

氏名()

希望部署 ※ひとつに○をつけてください

- | | | | |
|------------|-----------|---------|---------|
| 1、出版企画室 | 2、国際交流室 | 3、デザイン室 | 4、情報管理室 |
| 5、教育普及室 | 6、ボランティア室 | 7、教育講座室 | 8、広報室 |
| 9、百五十年史編纂室 | 10、保存修復課 | 11、考古室 | 12、東洋室 |
| 13、総務課 | | | |

希望活動時期・日数 合計()日

※募集要項を確認のうえ、1もしくは2のどちらかに○をつけ、空欄に記入してください

- | | |
|-------------------------|---------------------|
| 1、夏季休暇など、ある時期、集中的に活動したい | (月 日頃～ 月 日頃) |
| 2、コンスタントに活動したい | (月～ 月頃のあいだに、週 回程度) |

志望理由 ※希望部署の業務に関連するインターンシップ、ボランティア、クラブ活動、職業経験なども含む